



2021年3月12日

各位

会社名 株式会社ジャストプランニング
 代表者名 代表取締役社長 山本 望
 (コード: 4287、JASDAQ)
 問合せ先 取締役 佐久間 宏
 (TEL. 03 - 3730 - 1041)

2021年1月期業績と前期実績との差異に関するお知らせ

2021年1月期決算(2020年2月1日~2021年1月31日)の前期実績との差異に関しまして、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 前期連結実績との差異について

(1) 2021年1月期決算(連結)と前期実績(連結)との差異

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり当期純利益
前期実績(A) (2020年1月期)	百万円 2,426	百万円 247	百万円 246	百万円 108	円 銭 8.52
今期実績(B) (2021年1月期)	2,103	185	198	76	5.98
増減額(B - A)	323	62	47	32	2.54
増減率(%)	13.3	25.3	19.4	29.6	29.8

(2) 差異の理由

当連結会計年度は、新型コロナウイルス感染拡大による影響や、それに伴う緊急事態宣言措置により、当社グループにおきまして大きな影響を受けました。

ASP事業につきましては、新型コロナウイルス感染拡大防止に伴う休業要請により、当社の取引先である飲食店舗で休業を余儀なくされました。この結果、休業店舗のASP利用売上が減少いたしました。システムソリューション事業におきましてはシステム導入計画に対する見直し及び延期が発生し大きな影響を受けました。連結子会社の飲食事業における外食店舗は休業および時短営業を余儀なくされ、売上が大幅に減少し、当社グループが保有する外食店舗の内部造作、店舗設備等の固定資産に対して減損処理による減損損失14百万円を計上いたしました。また、株価の下落に伴い、貸付金に対する株式の担保権設定不足に対して貸倒引当金繰入額47百万円計上し、当社が保有する投資有価証券について、取得価額に比べて時価が著しく下落したため、投資有価証券評価損13百万円を計上しました。

この結果、当連結会計年度の売上高は2,103百万円(前連結会計年度比13.3%減)、営業利益185百万円(前連結会計年度比25.3%減)、経常利益198百万円(前連結会計年度比19.4%減)、親会社

株主に帰属する当期純利益76百万円（前連結会計年度比29.6%減）となりました。

2. 前期個別実績との差異について

(1) 2021年1月期決算（個別）と前期実績（個別）との差異

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属 する当期純利益	1株当たり 当期純利益
前期実績(A) (2020年1月期)	百万円 1,086	百万円 241	百万円 236	百万円 168	円 銭 13.23
今期実績(B) (2021年1月期)	887	161	170	108	8.50
増減額(B - A)	199	80	66	59	4.73
増減率(%)	18.4	33.3	28.2	35.6	35.8

(2) 差異の理由

当会計年度において、連結実績と概ね同様の理由により前期個別実績との差異が生じました。

以上